

1 題材名 よいしせいについて考えよう

2 題材設定の理由

姿勢が悪いと、身体がアンバランスになり、内臓機能の低下、背骨の歪みをつくるなど、全身に悪影響を及ぼすことが知られている。特に、学童期の子どもにとっては、成長を阻害する恐れもある。

姿勢の良し悪しを左右する背骨は14・5歳頃までに完成するといわれており、この時期に良い姿勢で生活できるかどうかは、一生に影響を与える大切な事柄である。

そこで、悪い姿勢が心身に及ぼす影響に気付かせ、良い姿勢で生活することの良さと大切さの意識を高めようと考え、本題材を設定した。

3 児童の実態（平成〇〇年〇月〇日調べ 2年〇組 男〇名 女〇名 合計〇〇名）

1	毎日の学校の生活でしせいに気をつけて学習していますか。 はい 〇名 いいえ 〇名
2	よいしせいで生活したほうが良いと思いますか。 はい 〇名 いいえ 〇名
3	それはなぜですか。

4 指導のねらい

- 姿勢が悪いと起こる心身の不調について知り、良い姿勢のポイントについて理解させる。
- 成長期の今、良い姿勢で生活することが大切なことを知り、これからの生活を良い姿勢で過ごしていこうとする態度を身に付ける。

5 学習計画及び評価基準

月 日	過程	活動の場	活 動 内 容	評 価 基 準
〇月〇日	事前	休み時間	アンケート実施	自分の姿勢や良い姿勢について考え、アンケート内容をもとに自分の課題を見つけようとしている。 (関心・意欲・態度)
〇月〇日	本時	学級活動	姿勢が悪いと起こる心身の不調について知り、良い姿勢のポイントを理解して実践していこうとする態度を育てる。	姿勢が悪いと起こる心身の不調や、成長期に姿勢を良くすることの大切さを理解している。 (知識・理解) 良い姿勢のポイントについて理解している。 (知識・理解) これからの生活を良い姿勢で過ごそうと考え、実践しようとしている。 (思考・判断)
〇月〇日	事後	教室その他	「よいしせいがんばりカード」を使用し、毎日良い姿勢で学習する。	良い姿勢のポイントを覚えて、実践することができる。 (技能・表現)

6 本時の指導

(1) 目標

- 姿勢が悪いと起こる心身の不調について知り、良い姿勢のポイントを理解する。
- 今までの生活について振り返り、これから良い姿勢で過ごそうとする態度を身に付ける。

(2) 準備・資料

- ①アンケート結果 ②パソコン（プレゼン） ③プロジェクター ④内臓Tシャツ
- ⑤ワークシート

学習内容・活動	活動の支援・評価（評価は㊦）		準備物
	T 1	T 2	
1 アンケート結果を見る。 ・皆さんは良い姿勢で毎日学習をしていますか？ ・実際の皆さんの学習時の様子はどのようでしょうか？ 2 本時の課題を確かめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">よいしせいで学習しよう</div>	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果を提示する。 アンケート結果を取り上げることで、課題をより身近なものとする。 児童の普段の学習時の画像を見せ、自分の姿勢について振り返らせる。 		<ul style="list-style-type: none"> プロジェクター パソコン スクリーン アンケート結果
3 姿勢が良くないと体にどのような良くないことが起こるかを知る。 4 良い姿勢について知る。 (1) せずじピン (2) 足とせ中とおしりはペタン (3) おなかの前にグー一つ	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢が良くないと、内臓に悪影響を与えることを視覚的に理解できるように内臓Tシャツで説明する。 背骨が湾曲したX線写真をスライドで見せ、姿勢が悪いままでは、病気になる可能性もあることに気づかせる。 上級生の良い姿勢の写真をスライドで見せ、自分も真似したいというモチベーションを持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢が良くないと体にどのような良くないことが起こるかについて板書にまとめる。 良い姿勢のポイントについて、板書にまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 内臓Tシャツ
5 実際に良い姿勢の練習を行う。 ・隣の机の児童とお互いにより姿勢の練習を行う。	<ul style="list-style-type: none"> まとめ時に使う児童の良い姿勢の写真をとり、パソコンに入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の様子を見ながら、気になる児童の援助を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> デジタルカメラ
6 ワークシートをまとめる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ㊦ 良い姿勢について理解できたか。 </div>		<ul style="list-style-type: none"> ワークシート(資料1)
7 授業のまとめを行う	<ul style="list-style-type: none"> 児童が良い姿勢の練習をして姿勢が改善された様子をスライドで見せ、称賛し、今後の動機づけを行う。 指導後の学級全体の姿勢の様子をスライドを見せ、子どもたちに達成感を味わわせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「よいしせいがんばりカード」を配布し、今後1週間、皆で声をかけながら良い姿勢をとって行くことを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> よいしせいがんばりカード
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ㊦ これからの生活を良い姿勢で過ごそうという意識をもてたか。 </div>		

(3) 気になる児童についての配慮事項

- 良い姿勢のリハーサル時はT 2以外にT 1も特に声をかけ、良い姿勢ができるように援助する。
- 7のまとめの時間に使う良い姿勢の児童の画像にも、状況に応じてモデルにして、今後の動機づけを行う。
- 指導後のチェックシートを確認し、できているときはそれを称賛し、できていないときはまた、個別に指導を行う。

7 事後指導

「よいしせいがんばりカード」を7日間記入させる。がんばりカードの記入時に声をかけ、称賛や励ましを行う。